

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
1	I 計画策定の経緯 5 庁舎整備の再検討の目的	今までに掛った経費はムダになっている。どの程度の費用が掛ったのか？	庁舎整備計画については、今までの検討経緯を踏まえ、継承できるものは継承するものとし、時間短縮、コスト削減を図りながら進めることとしています。	
2	I 計画策定の経緯 6 現状の分析と課題	坂倉建築の価値は、建築群だと聞いています。外装だけが価値？内装はどうでもいいのですか？北庁舎、中央公民館、西小学校が無くなったのに、価値はどれくらいあるのでしょうか？坂倉さんも中がそっくり変わったら、自分の設計だと言えないと思います。	南庁舎は、環境を最大限に考慮したデザイン、市民に親しみやすい空間など、戦後の新しい庁舎建築に対する思想が明快に示されたモダニズム建築です。 また、南庁舎の耐震改修を行う際は、なるべく財政に負担をかけず、かつ耐震計画の段階においても意匠的にすぐれた手法の提案や、既存建築の特性などに十分配慮できる設計者を選定することで、南庁舎が多様な用途に利用できるよう努めます。	
3	I 計画策定の経緯 6 現状の分析と課題	現在のコンクリート打ち放しをそのままのフォルムで残そうとすると、東京上野にあるル・コルビュジェオリジナルの国立西洋美術館のように、免震設計をしなければならず、コストは破格になる。16億円程度で今のままの形状を残せることはありえない。フォルムが変わってしまうと、文化財価値はなくなると思います。	南庁舎の耐震改修を行う際は、なるべく財政に負担をかけず、かつ耐震計画の段階においても意匠的にすぐれた手法の提案や、既存建築の特性などに十分配慮できる設計者を選定することで、南庁舎が多様な用途に利用できるよう努めます。	
4	I 計画策定の経緯 6 現状の分析と課題	今、庁舎建設も然ることながら、芭蕉記念館・市立図書館などの箱物の建設も検討されているのではありませんか。将来の財政に関することも十分に考慮され熟慮されますことを期待申し上げます。	庁舎に必要な規模や機能を具体的に検討するとともに、華美な要素を排除し、ムダを省いたコンパクトでスリムな市庁舎を目指し、建設に必要となる費用の抑制に努めます。 また、他の大規模事業とも調整を計りながら、計画的に進めていきます。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
5	I 計画策定の経緯 6 現状の分析と課題	<p>安易な和風のデザインは慎むべき。凝ったデザインは建設費も高くなる。無理に和風にした西大手のホテルも周囲から浮いていて、逆に景観が悪化している。</p> <p>現在地に南庁舎を取り壊さずに建設する場合は、南庁舎と調和したデザインにするべき。</p>	<p>新庁舎を整備する際のデザインを決めるにあたっては、市の景観計画を遵守して検討していくとともに、建設に際しても低コストとなるよう配慮します。</p>	
6	II 施設整備の考え方 1 市民に開かれた、誰もが使いやすい庁舎	<p>一般の市民が市役所に行くのは年に1回あるかないかです。それも、支所や市民センターで対応できること、対応できるようにすることができるとも多く、運用次第では本庁に行かなくても、近くの支所や市民センターでほとんどの用事を済ませることが出来ます。住民票の自動発行機が利用されないのも、年に一度あるかないかの住民票発行だけのために、事前の手続きをする手間が割に合わないからです。市役所の職員側から見れば毎日多くの市民から住民票の発行を求められて忙しいかもしれませんが、市民側から見れば数年に一度のことです。例えばテレビ電話のできる相談室を設ければ顔や書類を見ながら支所等から本庁に相談することも出来ます。年に何度も利用しない市役所が、現在の一等地にある必要があるのでしょうか。市役所に頻繁に通う人は、仕事関係の場合だけではないのでしょうか。</p>	<p>本庁は、支所を統括する業務の他、上野支所の機能も兼ねており、各支所同様に窓口業務も行い、日々多くの市民の方が諸手続きに来庁されています。</p> <p>施設整備については、より良い市民サービスの提供、効率的な行政運営が図れるよう努めます。</p>	
7	II 施設整備の考え方 1 市民に開かれた、誰もが使いやすい庁舎	<p>また、市民サービスの向上を重視した機能の充実を図るとともに、<u>高齢者や障がい者、子育て中の保護者、外国人の方々</u>はもちろんのこと、<u>すべての人にわかりやすく使いやすいユニバーサルデザインの考えに基づいた</u></p>	<p>ご指摘のとおり、「また、市民サービスの向上を重視した機能の充実を図るとともに、高齢者や障がいのある人、妊産婦、子育て中の保護者や子ども、外国人など、出来るだけ多くの人が利用可能なように、ユニバーサル</p>	○

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p><u>庁舎を目指します。</u></p> <p>下線を引いた箇所の訂正と削除。※子育て中の保護者とは？</p> <p>高齢者や障がいのある人、妊産婦、子ども、外国人など、出来るだけ多くの人利用可能なように、ユニバーサルデザインの考え方に基づいた庁舎を目指します。</p>	<p>デザインの考え方に基づいた庁舎を目指します。」と修正します。</p>	
8	<p>II 施設整備の考え方</p> <p>1 市民に開かれた、誰もが使いやすい庁舎</p>	<p>利便施設について</p> <p>弱者に優しく（高齢者・障がい者・婦産婦・負傷者・子供ほか）、エレベータ・エスカレータ・階段には2本の手摺り・休憩用ベンチ・障がい用多機能トイレ等を充実して頂くようお願いします。</p>	<p>設計時にご意見を反映させるよう努めます。</p>	
9	<p>II 施設整備の考え方</p> <p>1 市民に開かれた、誰もが使いやすい庁舎</p>	<p>① <u>ユニバーサルデザインの考えに基づいた庁舎とします。</u> ・ <u>ユニバーサルとは、様々な立場の人が「使いやすい」と感じることができるように、はじめから「みんなのためのデザイン」にするという考え方です。これは、高齢者や障がいのある人などのために、後から障壁を取り除く「バリアフリー」の概念を一步踏み出したものといえます。</u></p> <p>下線を引いた箇所の訂正と削除。※ユニバーサルデザインとバリアフリーは別の概念です。</p> <p>ユニバーサルとは、様々な立場の人たちが使いやすいように、はじめから「みんなのためのデザイン」にする</p>	<p>ご指摘のとおり、「・ユニバーサルとは、様々な立場の人たちが使いやすいように、はじめから「みんなのためのデザイン」にするという考え方です。」と修正します。</p>	○

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>という考え方です。バリアフリーとユニバーサルデザインは別の概念です。削除した方がわかりやすい。</p>		
10	<p>Ⅱ 施設整備の考え方 1 市民に開かれた、誰もが使いやすい庁舎</p>	<p>・ <u>高齢者や障がいのある人、意思の疎通に支障のある人など、生活上になんらかの困難を持つ人がいます。しかし、ひとえに障がいと言ってもその内容は実に多様です。こうした生活上の困難に可能な限り対応できる環境を提供するため、ユニバーサルデザインの専門家はもとより、障がいのある人も参加して望ましい環境を提案いただくこととします。</u></p> <p>・ <u>高齢者や障がい者等の利用を考慮した使いやすさではなく、より快適な水準を目指した計画とします。</u></p> <p>「意思の疎通に支障のある人」？このようなわからない説明はいらない。障がいの説明をする必要があるのですか？ユニバーサルデザインですよ。</p> <p>重要なことは、ユニバーサルデザインの専門家をはじめ、多様な立場の人たちの参画を求めて、市民目線の「庁舎づくり」をしていくことではないですか。</p> <p>市民参加の「ユニバーサルデザイン庁舎建設会議」の設置が必要です。それが、本当の意味での「市民に開かれた庁舎」だと思います。</p>	<p>いただいたご意見を参考に、当該部分は削除します。また、設計時においては、様々な立場の方の意見をお聞きしながら進めていく予定です。</p>	○
11	<p>Ⅱ 施設整備の考え方</p>	<p>P10～12 に記されています施設整備に関する考え方につきましては、画一的・教科書的な記述に過ぎず伊賀市の進もうとしている特徴を顕著に表すものではありません</p>	<p>ここでは、より良い市民サービスを提供、効率的な行政運営を図るために、庁舎整備の基本的な考え方（基本理念）を示しています。V章では、その基本理念に基づ</p>	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		ません。	く機能空間の考え方も示していますが、設計時に具体的な検討をする予定です。	
12	Ⅱ 施設整備の考え方 3 伊賀市の歴史性や文化性、市民の誇りや愛着を受け継いでいく庁舎	文頭に「現庁舎敷地に整備する場合」を追加。	ご指摘のとおり文頭に、「現庁舎敷地に整備する場合」を追加します。	○
13	Ⅱ 施設整備の考え方 3 伊賀市の歴史性や文化性、市民の誇りや愛着を受け継いでいく庁舎	現庁舎敷地以外に新築する場合は、歴史性や文化性を重視した外観にする必要はない。県伊賀庁舎やハローワークは、逆に周囲から浮いてしまっている。	新庁舎を整備する際のデザインを決めるにあたっては、市の景観計画を遵守していくとともに、その土地の建築文化や歴史性・文化性を表現すべきものと考えます。	
14	Ⅱ 施設整備の考え方 1 将来の職員数について	② 市民が利用しやすい庁舎とします。 <u>低層階に市民の利用度が高い窓口を配置し、主要出入口のわかりやすい場所に多言語案内などの表示板を設置するなど、初めて来庁する方にも分かりやすい配置形態となるよう努めます。</u>  下線部分は①の「ユニバーサルデザイン」に入ります。利用しやすい庁舎は「配置」や「表示板」だけではありません。ソフト面の「利用しやすさ」を書いた方がいいのではないですか。 (例)ワンストップ窓口・職員の姿勢 等	いただいたご意見を参考に、「総合窓口やコンシェルジュサービス等の導入について検討を行い、市民が利用しやすい庁舎とします。」と修正します。	○

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
15	Ⅲ 規模算定 2 庁舎の規模	来庁者用駐車場 200 台は過大。見直していただきたい。	これまでの庁舎駐車場の利用状況から算定しました。また、来庁者用駐車場は、土日祝日は有料駐車場として一般開放することも可能です。	
16	Ⅲ 規模算定 2 庁舎の規模	700 台は必要。 市役所は市民が一番使いやすいところ（交通の便がいいところ）にすべきである。市街地がさびれるから現在地との話も聞くがそれはそれで、もっと他の方法があるのでは。みんなでもっと考えて、市街地を活性化しているのでは。	ご意見としてお伺します。	
17	Ⅳ 庁舎のあり方検討 3 アンケート結果による分析	市民アンケート調査結果で、73%の市民が現在位置を推していることは極めて重い。重視すべきである。	アンケート調査結果は、庁舎整備計画検討委員会における検討の基礎資料として利用しています。	
18	Ⅳ 庁舎のあり方検討 3 アンケート結果による分析	アンケート調査結果によりますと、「市庁舎の場所はどこがいいですか」との設問では現在地との回答が73%と大半を占めていました。このことを念頭に置き、庁舎整備案を考えますとP22・P23のA案・B案しか出せないのではないのでしょうか。	市民では73%の方が現在地を選択する一方、住民自治協等では新しい場所が過半数を占める結果となっています。 これらのアンケート調査結果は、庁舎整備計画検討委員会における検討の基礎資料として協議を進めています。	
19	Ⅳ 庁舎のあり方検討 4 候補地選定の方針	現在地以外に新築する場合は、無理に低層の建物とする必要はない。	いただいたご意見を参考に、「周辺環境との調和に配慮した計画とします。」と修正します。	○
20	Ⅳ 庁舎のあり方検討 4 候補地選定の方針	あらかじめ松尾芭蕉の俳句の垂れ幕を掲げるスペースを考慮したデザインにする。	設計時の参考とさせていただきます。	
21	Ⅳ 庁舎のあり方検討 4 候補地選定の方針	⑧ 立地 高齢者や障がいのある人など、生活上の困難を抱える	いただいたご意見を参考に、「高齢者や障がいのある人など、生活上の困難を抱える人たちに可能な限り対応	○

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>人たちに可能な限り対応できる環境を提供すべく、ユニバーサルデザインの考えに基づく計画とします。</p> <p>立地とは・・・（建物が建つ）場所や位置のことですよね。この文章は、何を言いたいのかが不明です。</p>	<p>できる環境を提供すべく、ユニバーサルデザインの考えに基づく立地とします。」と修正します。</p>	
22	IV 庁舎のあり方検討 5 庁舎整備検討委員会における審議	<p>人口減少、少子高齢化の中で、新しい建物を作るのはまちがっています。現有施設の徹底活用を先ずは行うべきです。</p>	<p>検討委員会では、まず市有土地建物の洗い出しを行いました。また庁内検討において、行政組織の見直しを行い、本庁は同一庁舎で業務を行うほうが有効・効率的であると示されました。これらの検討とアンケート調査を踏まえ、いくつかの組み合わせ事例を考え、更に検討を重ねた結果、南庁舎の改修利用も含む4つの庁舎整備案が示されました。</p>	
23	IV 庁舎のあり方検討 5 庁舎整備検討委員会における審議	<p>集合していなければならない部署と議会くらいにするべきで、点在する使える施設を施設の耐用年限内使い切るようにすべきだと思います。</p>	<p>庁内検討において、行政組織の見直しを行い、本庁は同一庁舎で業務を行うほうが有効・効率的であると示されています。</p>	
24	IV 庁舎のあり方検討 5 庁舎整備検討委員会における審議	<p>アンケート結果の住民自治協の現在地、新しい場所の結果は、旧上野は現在地、他の町村は新しい場所となっていると考えます。新しい場所に移る場合は、上野支所が必要である。又、本庁機能及び規模については、もっと小さくすべきであると思います。</p>	<p>ご意見としてお伺します。</p>	
25	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備案	<p>アンケート結果を見ても、位置は現在地で良いかと思えます。</p> <p>しかしながら、問題となる車の渋滞についての交通研究をしっかりと頂き、信号の位置、タイミング（時</p>	<p>ご意見としてお伺します。</p> <p>また、南庁舎の耐震改修を行う際は、なるべく財政に負担をかけず、市民が使いやすく、機能的・効率的で安全に配慮したものになるよう努めます。</p>	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>間を変える、曜日を変える等) で可能な限り緩和して頂く必要があると感じます。</p> <p>南庁舎については、利用するのであれば庁舎として未永く使えるよう、しっかりと改修して頂くと共に、弱者も快適に利用できるような構造変更もして頂く必要があると感じます。</p>		
26	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>建設位置について、以下の理由により、今までの市役所庁舎位置とするべきと考えます。</p> <p>(1)伊賀市全体のほぼ中心位置であること。</p> <p>(2)公共交通機関（電車・バス等）の便のよいこと。</p> <p>(3)郵便局、金融機関、総合病院、図書館、学校、各企業の支店・拠点が集中していること</p> <p>(4)伊賀市 市街地活性化計画に於いて、市役所の存在はその核であり、これが郊外に出れば国は伊賀の中活計画を見放すであろうこと。</p>	ご意見としてお伺します。	
27	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>一極集中型の箱物庁舎よりも、現状施設を補強して、支所と市民との利便性を高める方向と、ムダ（財政）の減を計って頂きたい。（方向としては、A案と支所庁舎の補強）</p> <p>現庁舎を離れて新築として新しい場所への移転となれば、銀座通りを中心とした繁忙地がさびれる事を予想心配する。伝統を続ける力。</p>	ご意見としてお伺します。	
28	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>将来の人口減少社会、高齢化社会を想定して庁舎を考えると、A案が適切であると考えます。</p>	ご意見としてお伺します。	



パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
	備案	本庁機能を一元化、現在の不便で非効率な庁舎の状況を、早期に改善すべきと考える。		
29	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	西部地区住民自治協議会、建設産業まちづくり部会長として、 ・A案、もしくはB案の現在地にて庁舎整備を行うこと。 ・行財政の効率化を計るという観点においても、行政機能を集約化し、本庁舎として必要にして十分な機能を有するものとする。こと。 以上、2点を希望します。 西部地区住民自治協議会建設産業まちづくり部会としては、現在地において庁舎整備が行われることを前提にこれからのまちづくりを考えていこうとしているところです。はしごを外されるようになることになれば残念です。	ご意見としてお伺します。	
30	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	B案が良い。(A案でもよいが)	ご意見としてお伺します。	
31	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	中心市街地活性化も、庁舎が現在地からなくなるとなりたちません。現在地に新しく建てるのが、一番「総合計画基本構想」とも整合性がとれると思います。 庁舎を現在地から変更することはありません。南庁舎を残すことによるメンテナンス費、修繕費は財政面からも、これを選択することはありません。財政に余裕があれば、今後のテーブルにのせて下さい。	ご意見としてお伺します。 なお、南庁舎の改修については、現在の建築技術をもってすれば、新築と同様の機能を持たせることが可能であり、改修後のメンテナンス費や修繕料は、新築と同等程度と考えています。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>いろいろな会議を重ねていただいておりますが、現在地に新しく建てる以外に選択はないです。</p>		
32	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備案	<p>南庁舎の「坂倉準三」の建物を残す（改修に157千万円）価値があるとは思われない。もっと他にお金の使い道があると思う。</p> <p>庁舎整備としては「比較表－B案」の南庁舎を解体し、現在地に全面新築する。これを支持します。</p>	<p>ご意見としてお伺します。</p> <p>なお、南庁舎は、環境を最大限に考慮したデザイン、市民に親しみやすい空間など、戦後の新しい庁舎建築に対する思想が明快に示されたモダニズム建築です。</p>	
33	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備案	<p>B案を進められたい。中心市街地の核として必要。</p>	<p>ご意見としてお伺します。</p>	
34	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備案	<p>4案が示されましたが、私個人としてはB案に賛成します。</p> <p>ですが、南庁舎を利活用するにせよ、全面更地にするにせよ、現在地を観光戦略で外から人を呼べる資源にするという条件ならC案でも良いと考えています。</p> <p>ただ、四十九に移転し、現在地の戦略が失敗し、市街地の人の流れが変わり、跡地はどうしていいのやらという最悪のケースだけは避けてもらいたいです。</p> <p>そんなリスクを考えてのB案支持ですが、現在地の今後の戦略を具体的に示して頂け、支持できる内容であればC案でも良いのではというのが私個人の意見です</p>	<p>ご意見としてお伺します。</p> <p>なお、現庁舎敷地以外で庁舎を整備する場合、南庁舎の利活用についても検討を進めます。</p>	
35	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備案	<p>郡部にとって現在案はメリットがない、狭い。支所の充実が大切である。</p>	<p>ご意見としてお伺します。</p> <p>なお、支所については、住民への窓口サービスや地域振興業務の強化などを行うと共に、組織はスリム化、フ</p>	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
			ラット化を行い、支所長等の権限を充実させることにより、意思決定の迅速化を図るとしてしています。	
36	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>他の地域に建設する案を支持します。</p> <p>現庁舎は観光施設（オールドシティの整備）あるいはミュージアムとして活用してほしい。ただし、新築する庁舎は、会議室と議会だけに絞る”覚悟”で必要最低限のものとし、費用を圧縮してほしい。60億円は高すぎる。ハイトピアに上野支所を設置すれば、上野地区の人の利便性を確保できる。</p> <p>大山田地区の住民としては、大山田支所とあと少し仕事に関する部局が入る他地区の支所で日常的に支障はない。</p>	ご意見としてお伺します。	
37	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>作るなら新しい場所にすべき。現庁舎は観光の拠点とすべし。</p>	ご意見としてお伺します。	
38	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>庁舎は上野支所にして本庁舎はアクセスがよく土地の広く安い所にするべきで、今後の拡張に対応できるようにして、企業さんの工場事務所並みに鉄骨庁舎にしてコストの圧縮を極力されることを望みます。平屋か2階建て程度でよい。</p>	<p>ご意見としてお伺します。</p> <p>また、構造については、設計時の検討とします。</p>	
39	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>7月に行われました知事市長会談において、防災対策として、内陸地区の伊賀市が西日本からの応援救助隊の集約地として整備をしていく方針が知事より示されました。このことにより市庁舎は受け入れに対応できるも</p>	ご意見としてお伺します。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>のでなくてはならないと思います。また災害等発生時には、市職員が庁舎に車等ですみやかに登庁出来なくてはなりません。</p> <p>以上の理由により中間案Cを支持します。現庁舎は芭蕉記念館に、残地は駐車場として活用してはどうでしょうか。</p>		
40	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	C案にすべき。将来の名張との合併を考えると四十九がよい。	ご意見としてお伺します。	
41	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	C案で良。	ご意見としてお伺します。	
42	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	新庁舎は、名張市との合併があっても本庁舎となりうる位置（県伊賀庁舎）とし、交通アクセスとして、伊賀鉄道、公共バスにより利用増となるよう交通システムを改善する。	ご意見としてお伺します。	
43	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	伊賀市の公共交通計画が合併直後に策定されていれば、庁舎のあるべき位置も議論されたと思います。その観点からC案ないしD案を支持します。	ご意見としてお伺します。	
44	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>庁舎新築、なぜ必要なのか、財政が行き詰っているのに。ハコ物が活用されずにあるのだから、それを使えば良い。</p> <p>しかし4点に絞り込まれた今となっては、C案しかないと考えます。</p>	ご意見としてお伺します。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>A・B案は、不便（交通で混雑しすぎ）であり、地盤に問題があります。</p> <p>D案は、何もかも新しいものを造ることで賛成できません。</p> <p>県民局の空室と駐車場を共有させて、7Fは不要になりますことを申し上げたい。</p>		
45	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>現市庁舎は、信号や線路などで市駅を中心に交通渋滞し大変利便が悪い。新しい庁舎は、今後の展望もひらけるゆめぼりすセンター周辺が望ましい。</p>	ご意見としてお伺します。	
46	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>市全体の構想が前々から描かれておらず、サンピア伊賀や県事務所といった行政サービスの中核的施設が「なぜ」あの場所につくったのと誰もが疑問に思っているだろう。だからといって現在の市街地に十分な土地の確保は困難である。庁舎についても現在地で建替が望ましいが、駐車スペースを考えると狭く、移転が必要である。全面市営駐車場及び物産販売所を整備し、観光バス（客）を受け入れ体制を整えてください。</p> <p>南庁舎は古くて、改修では果たして耐震性について安心感が持てません。坂倉準三など誰も知らないし、あの建築物に価値ある素敵だと聞いたことがないです。したがって3案についてゆめが丘がドームの活用と共に一層の活性活力が生まれると期待いたします。</p>	ご意見としてお伺します。	
47	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備	<p>伊賀市の将来に生きた庁舎が建設できればと考え意見を申し述べます。</p>	ご意見としてお伺します。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
	備案	<p>①機能の充実（市民の利用に便利、明るさといこいの空間の確保）</p> <p>②駐車場の確保（ゆとりと利用し易さ）</p> <p>③将来性（新しいまちづくりにふさわしい）の3点が欠かせませんので、比較表－D案を希望します。</p> <p>市民の意見を総合的に勘案すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在庁舎と場所は、城下町として価値を高める。</li> <li>2. 鉄道、バス等の交通アクセスは、余り実用的でない。</li> </ol> <p>（例名張市）</p> <p>市民の意見はまちまちで最大公約数で判断しないといくら検討してもムダであると考えます。</p>		
48	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>庁舎整備計画については、現庁舎地は重要課題である観光振興事業の中核施設の用地とし、庁舎はC案またはD案で対処すべきである。</p>	ご意見としてお伺します。	
49	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>伊賀市への観光客は後にも先にも上野城と思う、お城周辺にゆとりある公的、駐車場があり、ぶらりお買い物と、飲食が出来る様に、現庁舎を保存、観光集客施設として、利活用が望ましい。</p> <p>現在の車社会において、ゆめが丘は、四方からの交通の利便性が良く、防災拠点としても、最適であると思う。伊賀市、新庁舎はゆめが丘に建てるべきと考えます。</p>	ご意見としてお伺します。	
50	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>新庁舎建設は、D案（県立ゆめドームうえの西側）100年の大計の考え方です。</p>	ご意見としてお伺します。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
51	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	比較表のD案に賛成である。	ご意見としてお伺します。	
52	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	新しい庁舎の場所は、四十九県庁舎隣接が望ましい。 名阪国道も近い。	ご意見としてお伺します。	
53	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>私は、県庁舎（四十九町）の近くに隣接するのがベターと存じ、ここの例も参照して下さいませ。</p> <p>①現在の処を一部保存し、一部つぎ足す形式は、中途半端でやたら坂が多く、経費は安いかも知れませんが、此から五十年近くの施設環境にはパツとしません。思い切って新しい処を希望する。</p> <p>②駐車場も狭く、フラットな場所を要求される。管理人も必要なく、自己の責任で行う。</p> <p>③県庁舎はあく迄も県の出先機関であるが、市での業務も一部扱えるのでは？</p> <p>④市の関係の方も考えたと思いますが、今は分散している部署も一括する、利用者も便利になるのでは。ふれあいプラザの福祉関係も含めて、ともかくあちこち歩き回るの、、、やはり広くなくてはと思う。</p> <p>⑤一番問題は、交通の手段で、市中から外れは車時代とは云え、高齢者は特に困り、車を利用しない人のこと考え、小型のバスを定期的にピストンする。</p> <p>あまり参考になる意見ではありませんが、何れにして</p>	ご意見としてお伺します。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		四、五十年は存続する庁舎ですから、市民の期待に答えるべく、田園の中の明るい伊賀の名物庁舎を研究し乍ら進めて下さる事希望します。		
54	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	地図の縮尺を統一してください。地図にスケールを表示してください。	配置計画は、計画内容をわかりやすくするためのものであり、庁舎の規模については表中「2規模」を参考にしてください。 また、具体的な配置計画は、設計時に検討します。	
55	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	ハコ物にこだわらず、如何に低コストで各支所の有効利用で局面を打開する。 昨年の新庁舎建築論議では、30億位であったのでは、現状の伊賀市の中心に行政庁がある必要がないのでは。 人口も減り、税収が減る中、行政にかかわるコストを可能な限り抑えることが必要と考えます。	ご意見としてお伺します。 以前の庁舎建設事業費は約60億円でした。今回の庁舎整備事業についても、できるだけコストを抑えることに努めます。	
56	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	身の丈にあった事業費（節減）であればどこでもいいが、信号、踏切などの少ない場所が望ましい。	ご意見としてお伺します。	
57	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	コスト安を望みます。	ご意見としてお伺します。 また、庁舎整備については、コスト削減に努めます。	
58	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	旧郡部住民の多くは、市役所庁舎の直接的利用はほとんどなく、支所機能がどのようになるかが大きな課題（当然財源はもちろん）であることを、立案側は十分認識する必要があると思います。	支所については、住民への窓口サービスや地域振興業務の強化などを行うと共に、組織はスリム化、フラット化を行い、支所長等の権限を充実させることにより、意思決定の迅速化を図るとしています。	



パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
59	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>中間案には4方式が示されました。むしろ現地か新しい所か、2通りにしぼり市民意見交換会に出した方が宜しかったと思います。</p> <p>庁舎の件も市長選挙の公約に約束していました。公約通りやって下さい。議会で過半数の議員が賛成することを目指してやって下さい。</p>	ご意見としてお伺します。	
60	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	資料にある比較資料については、コストの部分に庁舎建設に伴うインフラ整備も含めたコストを調査して頂き、明記して頂かないと誤解（誤認）が生じると思いますので、それを含んだ形での明記をお願い致します。	インフラ整備については、庁舎整備の場所が決定し、具体的な事業の着手段階において、関係各部署と必要性や有効性について検討することとします。	
61	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	庁舎はどこでも良い。全体的には中央の場所。庁舎は機能的で余計な飾りは要らない。シンプルがよい。組合関係、特定の団体が関係していると思われる部屋はつくりたくないこと。市民への憩いの部屋、喫茶室も不要。	ご意見としてお伺します。	
62	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	<p>地域説明会の中で気になったことのみを表記します。</p> <p>庁舎が現在地ではなくC案D案になった時、旧上野地域の住民にとって旧町村部にあるのと同様に、現在地に支所が必要ではないかとの会場からの質問に対して、支所は考えていないとの答弁でした。</p> <p>しかし、高齢化が周辺部よりもより進んでいる市街地の住民にとって、旧町村の住民が必要であるように、上野支所が必要になるのではないかと思います。地域振興、住民自治支援は上野地域、特に市街地においても同様に必要ではないでしょうか。再考を求めます。</p>	<p>本庁は、上野支所の機能も兼ね、各支所同様に窓口業務も行っていますが、各地区市民センターにおいても、証明発行事務を行っております。</p> <p>施設整備については、より良い市民サービスの提供、効率的な行政運営が図れるよう努めます。</p>	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
63	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	配置計画 →図に駐車場のスペースが描かれていない。	駐車場については、庁舎整備の場所が決定し、具体的な事業の着手段階から協議を進める予定です。 また、具体的な配置計画は、設計時に検討します。	
64	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	立地条件・アクセス コミュニティバスの停留所はあるが、本数が少ない →市庁舎ができればバスの本数は増えるし、シャトルバスを運行することも出来るのだから、現在のバスの本数で議論するのはナンセンスである。	現時点での候補地の情報として記載しており、課題に対して対応可能であると評価しています。	
65	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	土地取得費 →C案は路線価を参考に算定、D案は近隣の取引事例を参考と、基準が違うので比較できないのではないかと。	取引事例等を参考とし、路線価も考慮に入れながら、実勢に近い価格となるよう記載しています。	
66	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	土地取得費 →土地の所有者は特定されているのだから（C案は県、D案は近鉄）、事前に価格を打ち合わせした上で比較検討できるのではないかと。	取引事例等を参考とし、路線価も考慮に入れながら、実勢に近い価格となるよう記載しています。	
67	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	欄外 →既存南庁舎の用途変更改修費用は、既存南庁舎に設置する施設の整備費用に計上されるのだから、二重計上となるので、比較検討時に考慮すべきではない。	既存南庁舎の用途変更改修費用は、参考として掲載しており、整備費用に計上していません。	
68	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案	駐車場・土地取得費 →必要台数 770 台に対し 1040 台の駐車場を確保している。平日はガラガラのゆめぽりすセンターの駐車場も利用できるのだから、駐車場の台数が多すぎる。適正な駐車場の規模にすれば、土地面積も少なくても済み、土地取	土地の取得については、敷地全体としての利用を考えています。部分利用についても交渉可能と考えますが、土地所有者との協議が必要であるため、比較検討段階においては、表中の面積としています。 なお、駐車場の利用に関しては、ご提案としてお伺し	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>得費も削減できる。</p> <p>また、休日は不足している県立ゆめドームの駐車場を兼ねることで、県にも費用の一部負担をお願いできるのではないかと。平日は市役所の駐車場、休日はゆめドームの駐車場とできるので効率がいい。また、空き地をすべて市役所とすると、市職員や市役所を訪れる人を目当てにした店が出来る土地がなくなるので、民間業者が進出できる土地を残すべき。</p>	<p>ます。</p>	
69	<p>IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案</p>	<p>立地条件・アクセス</p> <p>三重交通バス停「ゆめドーム前」から直線距離約 200m にあるが本数が少ない</p> <p>→市庁舎ができればバスの本数は増えて市役所に乗り入れるようになるし、コミュニティバスも立ち寄るようになるし、シャトルバスを運行することも出来るのだから、現在のバスの本数で議論するのはナンセンスである。鉄道と違い、バス停の新設やルートの変更に費用はかからない。</p>	<p>現時点での候補地の情報として記載しており、課題に対して対応可能であると評価しています。</p>	
70	<p>IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備 備案</p>	<p>一昨年の 3.11 東日本大地震以降、南海トラフ巨大地震の影響など、防災への国民市民の関心が高まりつつあります。</p> <p>そうした中、当中間案の 20～21 頁において、検討委における審議の過程が記されていますが、特に 21 頁の中ほどには[洪水ハザードマップによる浸水地域]の件が審議され、[災害対策本部としての機能を果たすこと</p>	<p>ご意見としてお伺します。</p> <p>なお、審議内容については、市ホームページからご覧いただけます。</p>	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>ができない]として土地開発公社保留地が除外されたことは理解できました。</p> <p>しかし、平成23年12月及び翌24年3月議会で問題となりました「大規模地震時に液状化発生の可能性が考えられる」とした地質調査結果速報などについての審議がどのようにされたかは不明です。この問題について、市庁舎は防災の拠点としての機能についても考慮に入れるべきですが、そのことを考えると、A案、B案については、除外されるべきだと考えています。</p>		
71	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備案	<p>最初にこの委員会が南庁舎の保存活動をされていた方や保存に関わる伊賀市外在住の学識経験者が委員として参加され南庁舎保存ありきで審議が始まった事に不審を感じます。</p> <p>ゼロベースで始める事を主張する委員の意見を押しやり審議が進められた事は「第一回伊賀市庁舎検討委員会会議録」の内容をみれば明らかです。</p> <p>5月に実施されたアンケートも「保存ありきのアンケート」で残念です。</p> <p>市民用アンケート質問10、及び住民自治協議会用アンケートの質問4、の選択肢1～5の中に南庁舎保存に偏った選択肢が並び「南庁舎保存」に導く意図を強く感じます。</p> <p>また「現在地に全面新築」は選択肢5、その他（具体的に）の中に記入させ、選択肢5を選んだ市民の意見も</p>	<p>ご意見としてお伺します。</p> <p>アンケート調査結果は、庁舎整備計画検討委員会における検討の基礎資料として利用しており、その調査結果は、市ホームページでもご覧いただけます。</p> <p>また、南庁舎の改修については、現在の建築技術をもってすれば、新築と同様の機能を持たせることが可能であり、改修後のメンテナンス費や修繕料は、新築と同等程度と考えています。</p>	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>公表されていません。アンケートの実施及び結果の公表を含め適正なアンケートとは思えません。</p> <p>市外からも保存に関する要望書が届けられているとの事ですが、肝心の伊賀市民は本当に南庁舎の保存を望んでいるのでしょうか？</p> <p>資料には保存にかかる初期改修費用16億6千万円とありますが、その後に必要な維持管理費、更なる改修費用、など全面新築に比べ相当の費用負担が考えられますが記載がありません。</p> <p>また新築に比べ、改修後の南庁舎が同等の耐震強度、耐久性、機能性を満たすとは思えません。</p> <p>アンケートの実施においても庁舎整備計画検討委員会の審議においても、また市民の意見交換会においても改修費の詳細はもちろんの事、改修後の耐震強度、改修後の維持管理費などのデータがありません。この事は値段、性能、仕様、安全性が分からない物品を買うのと同じ事です。</p> <p>これは保存ありきの審議だから出来ることでしょう。</p> <p>形あるものを大切に使用し、修理して使うのは当然のことですが、コンクリートの建物の耐久性は50年と言われる中、新築から48年が経過した南庁舎においては地震による崩壊の危険性や雨漏りなど大規模な改修と費用が必要です。またその後の維持管理費は建物が存在する限り必要です。</p>		

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>たとえ坂倉準三氏の設計による建設物であっても市民にそのような負担と危険を招く恐れがある南庁舎の保存を進める事には反対です。</p> <p>南庁舎には「長い間市民の為に働いてくれてご苦労さまでした」と感謝と共に役割を終わらせる事の方が今の伊賀市には大切だと思います。</p> <p>改修費用、維持管理費を出すのは伊賀市民です。</p> <p>「費用は伊賀市民が出し恩恵は設計関係者や学者、研究者が得る」と思えてなりません。</p> <p>伊賀市にはたくさんの観光資源に恵まれておりますが、まだまだその魅力を内外にうまく発信されているとは言えません。そのうえ南庁舎を保存しても観光資源には成り得ないと思います。</p> <p>伊賀市民に先の見えない負担と危険を負わせないで下さい。</p> <p>この先、伊賀市の財政はかつてない厳しい局面を迎えます。そんな時期に南庁舎保存は考えられません。少しでも余裕があるのなら夜間の救急搬送など切羽詰まった状態の解消を考えて頂きたいものです。</p> <p>伊賀市の庁舎は現在地に全面新築することで現在進行中の「新しい伊賀市総合計画、芭蕉翁記念館の移転問題」などと連携し効率的な市民サービスや商店街の活性、観光客増加対策など伊賀市の今後の発展に欠かせないものになります。</p>		

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>新しい伊賀市庁舎は現在地で「将来の人口減を踏まえもう一段の規模縮小、経費節約をしたうえ」で全面新築が最適だと思います。</p> <p>伊賀市民が孫子の代、その先まで安心して暮らせる伊賀市であってほしいと切に願っております。</p>		
72	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備案	<p>新庁舎はA案の「南庁舎は改修し、敷地内に不足分を新築」でよいが、新たな場所に移す案に比べ、駐車場が広くとれないという問題があったと思う。</p> <p>そこで提案したいのは「西小学校運動場」を駐車場にするという案である。その上に校舎と同じレベルに運動場を置く。学校前の道路より運動場が少し高いから駐車場のレベルを下げる。更に下げても良い。工事中、運動場利用の生徒を時間調整し、上高や崇広中、その他の運動場へマイクロバスで運べばよい。敷地内に新築する不足分の庁舎の面積がその分多くとれる。南庁舎と道路下を地下で結ぶ。上野市駅前広場に地下駐車場を造る。鉄道線路の下をくぐり丸之内通りからも出入口を設ける。</p> <p>車社会になり駐車場のあなしは市役所の利用者だけでなく、伊賀上野の観光政策のためにも必要だと思う。公園の駐車場から城、忍者屋敷、俳聖殿を見て終わりではなく、寂れ行く町を活性化するには町へ繰り出してもらう必要がある。</p> <p>ゲート管理にして、1時間以内は無料、会議出席者は無料、観光地を全て回れば無料等のシステムを作る。</p>	<p>他部署との調整が必要であり、ご意見としてお伺いします。</p> <p>なお、西小学校運動場工事中はマイクロバスで移動との提案ですが、体育の授業のたびに小学生を近隣運動場まで移動させるのは現実的でないと考えます。</p> <p>また、西小学校運動場地下駐車場と上野市駅前駐車場を地下で結ぶ提案についても、駅前再開発が整備されたばかりであり、改めて接続することは困難と考えます。</p>	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
73	IV 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備案	<p>庁舎整備計画検討委員会提案の4通りの整備方法についてはそれぞれ理由がありますが、伊賀市の将来の発展を目標に、また、市民の立場で利便性を視点とした市役所の整備計画であるとするならば、Ⅲ案の県庁舎に隣接する四十九町案が次の理由で、最適であると思います。</p> <p>理由</p> <p>1、交通アクセスが良いこと。</p> <p>①国土幹線の名阪国道のICが近いこと。</p> <p>②市民の足となる伊賀鉄道の新駅の増設が可能であること。(駅名の例、市役所前、警察署前、市民病院前)</p> <p>2、広い駐車場が確保できること。</p> <p>①伊賀市は東西、南北に広く、自動車依存で生活圏を形成する地域である。従って、市役所の広い駐車スペース確保の整備は絶対条件である。</p> <p>②市職員の福利厚生の実と業務効率の向上のためにも、市職員駐車場を職場に隣接して確保することが必要である。</p> <p>3、この地区には公共機関等が集中していること。</p> <p>①四十九地区には国「ハローワーク」、県庁舎、県警、市民病院等の公共機関が集まっており、また、大型商業施設の進出計画もあることから、ここへ市役所を移転することは市民生活の利便性向上につながる。</p> <p>4、伊賀市の発展を促す都市計画上、現在地からの脱</p>	<p>ご意見としてお伺します。</p> <p>また、庁舎整備については、コスト削減に努めます。</p>	



パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>出、移転が必要である。</p> <p>①現在地の丸の内地区は、伊賀市にとっては市民が誇れる文化集積地域で、市外から観光客等の集客ができる貴重な地域である。このため、市役所のスペースを活用した誘客に結び付く、更なる機能の充実を図るには、現市役所の存在が、むしろその視点では阻害要因となっている。</p> <p>②この移転を機会に、伊賀市が日本文化を代表する資源も活用し、グレードの高い、世界から評価される地域の形成をめざすことが必要である。またアミューズメント機能も付加することにより、更なる集客ゾーンとして発展も期待できる。</p> <p>以上の理由により、他の案に比べ伊賀市の発展のために、Ⅲ案が理想を追求できるものと思います。但し、条件として用地の確保については県有地のみ限定せず、県庁舎の西方の私有地も視点に検討することが必要であると思います。</p>		
74	Ⅳ 庁舎のあり方検討 6 各候補地の庁舎整備案	<p>財政が厳しく、安心できる医療や福祉、市民の暮らしを守る環境づくりを急がねばならない伊賀市が、今なぜ、数十億円を必要とする新庁舎を急いで建てる必然があるのでしょうか。私はいまだにこの理屈がよく理解できません。民間会社が社の財務状況の悪い時期に新社屋の建設を発想するのでしょうか。期待できる収入が得られない人、蓄えが思うに任せない人が家を建てたりマンシ</p>	<p>検討委員会では、まず市有土地建物の洗い出しを行いました。また庁内検討において、行政組織の見直しを行い、本庁は同一庁舎で業務を行うほうが有効・効率的であると示されました。これらの検討とアンケート調査を踏まえ、いくつかの組み合わせ事例を考え、更に検討を重ねた結果、南庁舎の改修利用も含む4つの庁舎整備案が示されました。</p>	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>ョンを購入するのでしょうか。しません！</p> <p>それよりも大事なことは市民の医療や緊急時治療体制を充実させること、災害時の市民の安全を確保すること、観光インフラやノウハウを考えること。これらをまず何よりも優先し血税をつかっていただくことを望んでいます。これらは市民の生命の問題であり、将来の市の収入に関わる事だからです。失礼を顧みず言わせていただければ、高額な税金を納めて収められておられる市の幹部の方々も「予算」を使う立場になれば、市民感覚が麻痺してしまうのでしょうか。先に挙げた緊急で何よりも優先せねばならない課題を解決する以前に、市庁舎建設を急ぐことは市民には。狂気の沙汰と映ります。</p> <p>いま、市庁舎を考える基本は、伊賀市役所のこれからの業務の量や質の変化を考慮し、新たに建てる前に、まず、今あるものをどう利用するか、無駄にしている施設やスペースはないかを検討し、知恵を出しあうべきだと思います。そして、どうしても足りない業務スペースが出るとすれば、その時に最小限の出費で済む方法を考えるべきでしょう。「検討委員会」から岡本市長に4案が提出されました。本来は新しく建替えることなどには到底賛成することが出来ず、どうしても1～4案の中から選ばなければならないとすれば、また、支出額が最小であれば第1案に投じます。もう一度、伊賀市民が今いちばん何を望んでいるかを、冷静にお考えいただき市政を</p>		

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		推進して頂きたいと願っております。		
75	V 機能空間の考え方 1 窓口機能	相談室・相談スペース →中小零細企業を含む（大企業、県庁と比べ大変厳しく困っている）会社全般に対する相談室を設置して欲しい。 教育、ローン、税金、テロ、暴力問題、いじめ等いろいろな困りごとを持つ市民に対して、相談に応じる制度、しくみ、相談室の設置を希望します。（人権相談、高齢障がい者と同様に） 総合相談センターの常設を望みます。（メンバーにボランティア起用を）	相談室・相談スペースの整備については、設計時の検討課題としておりますので、ご提案としてお伺します。	
76	V 機能空間の考え方 2 事務機能	福利厚生諸室 →「職員の労働組合の事務室は市庁舎内に設けないこととします。」を追加する。	職員の労働組合の事務室の必要性については、設計時に検討します。	
77	V 機能空間の考え方 2 事務機能	I Tを十分に活用して住民窓口や部署の連絡や会議の省力化を進める基地を庁舎に設け専門の部署で管理されてはいかがですか。	2事務機能【執務空間】では、フリーアクセスなど、I T化に沿った配線などが自由にできる構造とし、将来に向けた情報通信網の整備に対応できる計画とします、と示しています。	
78	V 機能空間の考え方 4 議会機能	<u>【傍聴席】傍聴席は市民と議会の距離が近く、議員側、行政側、双方に目線が行き届くよう工夫します。傍聴席についてはバリアフリーや車いすスペースを含めて十分な傍聴スペースを確保し、全ての人々が気軽に傍聴できるよう配慮します。</u> 下線部分が意味不明なので訂正した方がいいのでは？	ご指摘のとおり、「傍聴席は傍聴者が全体を見渡せるように工夫し、議席の距離が近くなるように配置します。さらに、車いす使用者スペースや通路幅を十分に確保して、全ての人々が参加できるように配慮します。」と修正します。	○

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>シンプルな文章方がわかりやすい。以下、訂正（案）</p> <p>傍聴席は傍聴者が全体を見渡せるように工夫し、議席の距離が近くなるように配置します。さらに、車いす使用者スペースや通路幅を十分に確保して、全ての人が参加できるように配慮します。</p>		
79	V 機能空間の考え方 6 市民機能	<p>NPO（自主的市民活動）→人権（人間生存・人間生命）の土台である。</p> <p>新庁舎に、理念（哲学）を第1根本（土台）として、表明・掲示すべきところのものである。</p> <p>同時に、NPO・ボランティア団体（市民レベルの草の根、主権在民を土台とする活動団体）に対して、活動を支える為、新庁舎にそのスペース（室割り、室の構築）を必要と考えます。</p>	<p>各種市民団体や自治組織の支援窓口として、協働のまちづくりを進められる活動拠点の配置を検討しています。</p>	
80	V 機能空間の考え方 8 駐車場等	<p>駐車場</p> <p>来庁者用と公用車用は明確に区画する計画とします。</p> <p>→来庁者用と公用車用と職員用は明確に区分する計画とします。</p>	<p>ご指摘のとおり、「来庁者用と公用車用と職員用は明確に区分する計画とします。」と修正します。</p>	○
81	V 機能空間の考え方 8 駐車場等	<p>「職員用の駐車場は有料とし、駐車料金を徴収します。」を追加する。民間企業では従業員用駐車場は有料が当たり前です。職員駐車場を有料にすれば、年間数千万円の収入になります。</p>	<p>職員用駐車場の運用方法については、別途庁内で検討します。</p>	
82	V 機能空間の考え方 8 駐車場等	<p>「職員用の駐輪場と駐輪場は有料とし、駐輪料金を徴収します。」を追加する。民間企業では従業員用駐車場は有料が当たり前です。職員駐車場を有料にすれば、年</p>	<p>職員用駐輪場の運用方法については、別途庁内で検討します。</p>	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		間数千万円の収入になります。		
83	VI 既存庁舎等の利活用 1 支所等の利活用	青山支所のあり方について、十分に検討してほしい。 今の施設は、維持費も必要なことから、駐車場に新しい建物を建ててはどうですか。	青山支所の利活用に対するご意見としてお伺します。 なお、支所については、住民への窓口サービスや地域振興業務の強化などを行うと共に、組織はスリム化、フラット化を行い、支所長等の権限を充実させることにより、意思決定の迅速化を図るとしてしています。	
84	VI 既存庁舎等の利活用 1 支所等の利活用	市役所支所は、現状より機能を落とさないようにする。現市役所跡は、観光や活性化施設及び上野支所として活用してほしい。	南庁舎の利活用に対するご意見としてお伺します。 また、支所については、住民への窓口サービスや地域振興業務の強化などを行うと共に、組織はスリム化、フラット化を行い、支所長等の権限を充実させることにより、意思決定の迅速化を図るとしてしています。	
85	VI 既存庁舎等の利活用 1 支所等の利活用	支所の機能を十分に出来るか、支所の耐震補強をいつまでにするのか。	支所については、住民への窓口サービスや地域振興業務の強化などを行うと共に、組織はスリム化、フラット化を行い、支所長等の権限を充実させることにより、意思決定の迅速化を図るとしてしています。 また、支所建物は、耐震診断の結果に基づき、そのまま引き続き支所として使えるもの、耐震改修をして使い続けるもの、支所機能を別の建物に移して取り壊すものなどの仕分けを行っています。	
86	VI 既存庁舎等の利活用 1 支所等の利活用	私はいがまち公民館図書室を、4万冊ぐらいの蔵書があり、閲覧コーナーも十分ある、又司書もいる図書館にしてほしいと強く願っています。（住民の身近に図書館があることは、文化都市の条件だと思います。伊賀市内に1つだけりっぱな図書館があるというのではなく。）	伊賀支所の利活用に対するご意見としてお伺します。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>それで、図書室があるいがまち公民館はもちろん、周辺の伊賀支所、西柘植地区市民センターを含めた複合施設を、図書館も含めて建設していただきたいと思います。</p> <p>3つの建物はすでにかなり老朽化しており、耐震強度も問題です。ぜひ、上記の意見を積極的にご検討ください。</p>		
87	VI 既存庁舎等の利活用 1 支所等の利活用	既存庁舎等の利活用で、今後のことが記載されているが、「大きな支所」の合併時の考えは、建物、行政サービスを含むことから、別途説明会をすること。	市政に関するご意見としてお伺します。	
88	VI 既存庁舎等の利活用 2 南庁舎の利活用	南庁舎は新芭蕉翁記念館として活用するのがいいと思います。	他の政策に係るご意見としてお伺します。	
89	VI 既存庁舎等の利活用 2 南庁舎の利活用	新しい場所に庁舎が移転し、南庁舎が観光施設となった場合、上野支所を設置する必要がある。ハイトピアでOK。	ご意見としてお伺します。	
90	VI 既存庁舎等の利活用 2 南庁舎の利活用	平成23年6月24日、当時の市議会は、本議会で「現市庁舎の一部を保存し、跡地は観光拠点とし、新庁舎は他場所で建設する」という請願を賛成多数で採択しています。こうした経緯について、検討委がどのように審議されたかは不明ですが、これまでの経緯を全て白紙（知らないこと）にする検討委であってはならないと考えます。〔跡地は観光拠点とする〕とした請願採択については、現庁舎（旧南庁舎）の一部を新芭蕉翁記念館と	南庁舎の利活用に対するご意見としてお伺します。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		して整備活用し、旧北庁舎跡地は駐車場とすることを提案します。さすれば懸案となっている記念館の移転地問題も合せて解決するものと考えます。		
91	VI 既存庁舎等の利活用 2 南庁舎の利活用	今の庁舎は、将来とも観光を考えるならば、観光施設にするのが一番良い。土産、食事、体験、温泉やゲームコーナー、子供から年配まで楽しめる中身にする。 今出来た駐車場は、バスや観光用のマイカー用に。上野は駐車場がないと言われてきた。今まあまあ広い駐車場が出来ました。東西南北、市内に入る道路に、市営駐車場1km先とか案内板を設置と、カーナビにも「P」が見られるように。	南庁舎の利活用に対するご意見としてお伺します。	
92	VI 既存庁舎等の利活用 2 南庁舎の利活用	支所は、上野支所を含め6支所となっている。南庁舎は集客施設と上野支所とし、中心市街地住民の行政サービスの低下のないものとする。	ご意見としてお伺します。	
93		海外旅行をいたしますと（最近はおっばらローマ・パリなどヨーロッパですが、上海でも）、旧市街と新市街という言葉を目にします。日本（伊賀）で言ったら、中心市街地と郊外という事になるのでしょうか・・・ ヨーロッパの旧市街は一般に道幅も狭く、所狭しと車が一行に駐車し、その間をタクシーや乗用車などが行き来し、歩道は身体を横にしてすれ違うくらいの広さの所もある。なかには、そこに路面電車が走っていたりもする。 それでも、その町並みを壊さないように建物は何百年	南庁舎の耐震改修を行う際は、なるべく財政に負担をかけず、かつ耐震計画の段階においても意匠的にすぐれた手法の提案や、既存建築の特性などに十分配慮できる設計者を選定することで、南庁舎が多様な用途に利用できるよう努めます。 また、テナントの整備については、設計時の具体的なご提案としてお伺します。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>も建っていて、建物の中は修復を繰り返し、見事にセンスの良い内装や家具で、文化レベルの高い生活をしているように思われる。エレベーターはなくても階段を上り、少し不便でもその生活を誇りにしているようだ。</p> <p>(新築して 20～30 年で、大胆なリフォームや建替えをする日本の建築って何？すごくカルチャーショックにおちいった)</p> <p>Facebook でもアップしましたが、ミュンヘンの新市庁舎はそれは素晴らしかったです。</p> <p>1867～1909 年に建てられて、戦後元通りに復元され、一階部分の一部はテナントになっていて、センスの良い小さなお店が建ち並んでいる。ヨーロッパではよく中庭がある。ミュンヘン市庁舎の中庭には自由に入れて(その途中にトイレがあり、外国ではあたり前ですがチップを支払う)、その中庭はカフェになっている。かっこいいテントがあり、椅子に座ってお茶をするのだ。(これも、市がテナント料を得ているのか?)</p> <p>定時にはドイツ最大の仕掛け時計が動きだし、世界中の人が見に来ている。</p> <p>★新市庁舎が立派な観光スポットである事は、まぎれもない事実である!</p> <p>ロマンチック街道(ローマへの巡礼の道)の、ローデンブルク、ネルトリンゲン、アウグスブルクなど小さな町に立ち寄りましたが、そこには必ず、素敵な可愛い</p>		



パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>市庁舎の建物があり、添乗員から説明を受け写真を撮りました。必ず観光スポットです。</p> <p>アウグスブルクの市庁舎には、ドイツ ルネッサンスの最高傑作（1615～1625年）である「黄金の間」があり、その名の通り黄金と繊細な彫刻に飾られていた。2 ユーロ支払って見学し、それに関する売店もあります。（それも市の収益になっていると思います）</p> <p>ドイツだけではありませんが、ヨーロッパは陸続きですから、常に侵略戦争で町が破壊され続けたにもかかわらず、元の姿に戻す彼らのその心意気とプライドに敬服します。</p> <p>伊賀市も、ハイトピア・駅前広場が整備され、新天地にはヨーロッパのエッセンスが入ったお店がオープンし、市庁舎の裏には上野公園、横には木造造りの西小学校・明治校舎の上野高校・赤門・崇廣中学校と揃っているわけですから、今の位置に市庁舎を建てるのは、あたり前すぎるあたり前であると考えます。</p> <p>伊賀市の現市庁舎は、屋内は開放的で圧迫感がなく、子供の頃初めて見た時にすごく感動したのを覚えています。</p> <p>しかし、外観はどうでしょうか？ヨーロッパの様に石造りだと、年数を経て味も出てくるでしょうが、コンクリートですから、その寿命がどれ位かは専門家ではありませんからわかりませんが、そのまま残すというのであ</p>		

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		<p>れば、外壁・外観にひと工夫欲しいですね。</p> <p>現位置に、伊賀にふさわしい庁舎を建ててください！ そして、市が賃貸料を取るのか、市が経営するのかわかりませんが、中庭にカフェ（和とヨーロッパの香りのする）や、素敵なおコレクトショップ（収益があげられる様な）が入れるようなテナントを設けてはいかがでしょうか？市庁舎の中に美術館やその売店も作って、入場料を取ってはいかがでしょうか？伊賀は素晴らしいものが集まって存在しています。うまく利用できたらと思います。中心市街地（旧市街）と郊外（新市街）の役割をうまく活用される事を希望します。</p>		
94		<p>“小さい本庁、大きな支所”というスローガンは誤解を招きやすい。改めるべき。充実したサービスを提供する支所といった内容を示すスローガンとするべき。</p>	<p>市政に係るご意見としてお伺します。</p>	
95		<p>新たに検討委を設け、さらに中間案を市民に公開し、各地で市民意見交換会を開催していることは、市民と情報を共有するという意味でもいいことだと思います。</p> <p>しかし市民はさきの市長選で最大の争点であった新庁舎建設問題について、ひとつの答えを出した訳です。即ち当選した新市長の考えは、市民の判断でもあります。ここは市民から市政の舵取り役を託された新市長がリーダーシップをとり、勇気をもって見解を示されるべきです。</p> <p>現下の伊賀市政の最大の関心事とも言える新市庁舎</p>	<p>市政に係るご意見としてお伺します。</p>	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
		の位置が定まることで、市政の請々の課題、或いは敢えて[行政経験ゼロ]の市民を選んだ市民の不安も、だんだん解消に向うものと考えます。		
96		伊賀鉄道を青山駅から直結するよう近鉄と共同開発してほしい。総合商事、開発による発展。	他の政策に係るご意見としてお伺します。	
97		土日、休業であってはならない。	土日、夜間の窓口一部開庁に対応した配置を検討するとしています。	
98		伊賀市公共施設白書の総論と各論における説明会を別途すること。新築の学校、市民センターと、転用の市民センターの設備、建物格差が大きい。	他の政策に係るご意見としてお伺します。	
99		公民館等の旧来の施設の統廃合は必要であるが、地域社会が集う施設が基本的に必要である。何時でも集い話し合う場の確保は、民主社会には大事である。	他の政策に係るご意見としてお伺します。	
100		支所機能の強化 NETの活用で本庁を小さくする。 もっと小さい投資で最高に活用できる方法をじっくりゆっくり検討して下さい。	庁舎に必要な規模や機能を具体的に検討するとともに、華美な要素を排除し、ムダを省いたコンパクトでスリムな市庁舎を目指し、建設に必要な費用の抑制に努めます。	
101		伊賀市は広い。旧市町村にはそれぞれの歴史と伝統があり、それなりの機能が働いており、すべて伊賀市一本（一律的な考え方）では機能しない。地域にとって支所の存在が大きく、本庁との関係は良く考えて、権限と資金を渡して欲しい。（これは、支所長の考え方によって左右されるのも困る。）	市政に係るご意見としてお伺します。	
102		前の庁舎案は夏の東日、西日があたり向きが悪い。	ご意見としてお伺します。	

パブリックコメントの意見概要及び回答

番号	該当箇所	意見の概要	回答	反映
103		<p>財政厳しい時、同時に災害に弱い伊賀市が露呈した今、市庁舎の建替を中止し、災害に強い（人命尊重）を優先すべき。</p>	<p>市政に係るご意見としてお伺します。</p>	
104		<p>理解が不十分ですので意見というより感想ですが、支出の話で施設の維持管理に費用がかかるのは分かりました。ただ今後の伊賀市職員の最適な人員数や人件費、またその他今後の投資案件等は良く分かりませんでした。</p> <p>感想を一言で書くと「先行き不安」です。広い伊賀市で今後人口減となるのは確実なので後ろ向きな話が多くなるのは理解できますが、忍者・伊賀米・伊賀牛等の資源や、名阪国道という大動脈を活かした戦略の打ち出しもお願いします。</p>	<p>市政に係るご意見としてお伺します。</p>	